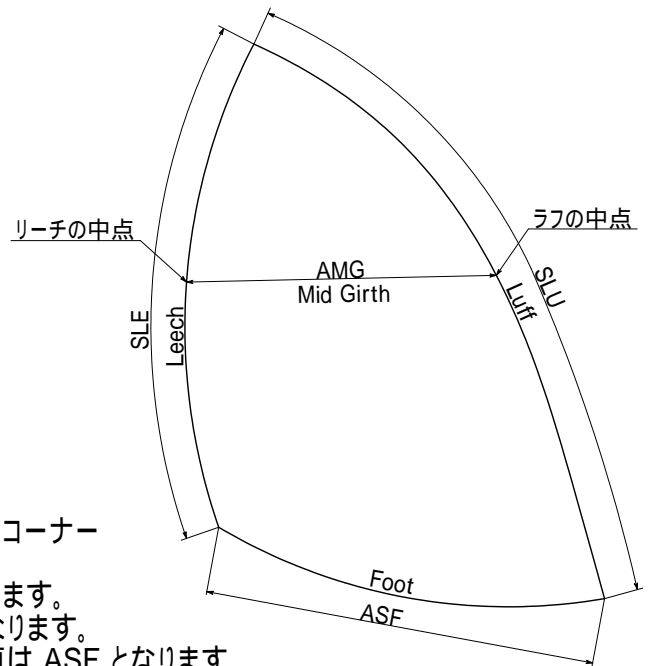


非対称スピナーカーの計測方法

Ver.2004.03.18
JSAFハンディキャップ計測委員会

ORCクラブレーティング用自己計測のための解説です。詳細で不明の点につきましてはセールメーカー、計測員などにお問合せください。
2002年のルール改正で計測方法などに変更がありましたので、再計測して申告しなおすとレーティング値が変わる場合もあります。また現在の申告値で更に大きなセールを作れる場合もあります。



非対称スピナーカーの定義

1. ラフがリーチより5%以上長いこと。
2. ミッドガースがフット長さの75%以上であること。

計測方法

1. ラフ及びリーチはセールのエッジに沿ってヘッドからフットのコーナーまで測ります。
 - a. ラフは長いほうのエッジの長さで、計測値は SLU となります。
 - b. リーチは短いほうのエッジの長さで、計測値は SLE となります。
2. フットはタックとクリューの間を直線的に測ります。計測値は ASF となります。
3. ミッドガースはラフの midpoint とリーチの midpoint の間の長さを測ります。計測値は AMG となります。
ラフ、リーチの midpoint はそれぞれセールを折りたたんでポイントを探します。

計測上の注意点

1. コーナーが丸くなっているなど、局部的に加工されていることがありますが、セール本来のエッジ形状を延長した交点で計測してください。
2. セールを広い場所に広げ、計測する部分にシワが無い状態にして測ってください。
3. セールにコントロールロープなどが入っている場合は、全てを緩めた状態で計測してください。
不明なことがある場合はセールメーカーにお問合せください。

申告値とリミット値

1. ラフ・リーチ長さ ASL
 $ASL = 0.6 \times SLU + 0.4 \times SLE$ で計算された値が計測値となります。
ラフ長さの下限値(LL)は下記計算値で、上記のASL値がこれを超える場合は上記計算値を申告し、超えない場合この下限値となります。この場合は空欄申告(申告値ナシ)でも良い。
 $LL = 0.95 \times (Ispn^2 + J^2)^{0.5}$
この値より短い値を申告してもレーティング値は下がりにません。
2. スピナーカーの幅 AMG
非対称スピナーカーの幅として、2003年からミッドガースの値が適用されるようになりました。
ミッドガース(AMG)の下限値は
 $1.75 \times J$ 、 $1.75 \times SPL$ 、 $AMG + (1.75 \times TPS - AMG) / 3$ の最も大きな値とする。
非対称スピナーカーのタックをセンターライン上にとる場合で、AMGの申告値がゼロの場合は
 $AMG = 1.75 \times TPS$ となります。
AMG計測値が上記リミット値を超えている場合はその値をAMGとして申告します。
3. フット長さ ASF
フット長さ(ASF)の下限値は
 $1.8 \times J$ 、 $1.8 \times SPL$ 、 $ASF + (1.8 \times TPS - ASF) / 3$ の最も大きな値とする。
非対称スピナーカーのタックをセンターライン上にとる場合で、ASFの申告値がゼロの場合は
 $ASF = 1.8 \times TPS$ となります。
ASF計測値が上記リミット値を超えている場合はその値をASFとして申告します。